

Paul-Desire ROUILLEBER

ポール = デジレ・トゥルイユベール(1829 ~ 1900)



作品名 湖畔の木立

種類 板に油彩

サイズ 24.5×19.3cm (仏F2号)

略 歴

バルビゾン派の画家であり、
コローに学んだ彼の絵は、淡い光が煙ったような樹葉などの
描写や自然の中に共生する人々が見受けられます。

1829年 パリに生まれる、
国立美術学校でエルネスト・エベールやジュラベールに師事する

1865年 肖像画でサロンに初入選

1882年 サロンに出展した「水浴びする女の像」が絶賛される

1900年6月28日 パリにて71歳で没